

2026年1月26日

コーチ登録

FIVB および Volleyball World が主催するビーチプロツアーならびに世界選手権において、2025年シーズン途中より、コーチがベンチ入りできる制度が試験的に導入されています。2026年シーズンにおいても、同様の試験運用が継続される予定です。

これに伴い、コーチ登録を行うスタッフについては、以下のとおり手続きを行ってください。なお、期中に AVC 主催大会において同様の試験が実施される場合についても、本ガイドラインに基づき同様の対応とします。

1. FIVB コーチ登録

FIVB のシステム上でコーチ登録を行う必要があります。

未登録のコーチについては、以下の情報をビーチバレーボール推進グループまで提出してください。

- 氏名（アルファベット表記）
- 生年月日
- メールアドレス
- パスポート顔写真ページのデータ
- バストアップ写真（背景白の AD カード用写真）

提出された情報を基に、ビーチバレーボール推進グループにて FIVB コーチ登録を行います。

2. 登録資格

以下のすべての要件を満たしている場合に限り、コーチ登録申請を行うことができます。すべての手続きが完了していない場合、申請は受け付けません。

全要件の完了が確認でき次第、登録を行うものとします。

- FIVB コーチ登録が完了していること
- FIVB Anti-Doping Education Program を受講・修了していること
- FIVB Prevention of Competition Manipulation E-Course を受講修了していること
- FIVB Coaches Code of Conduct を熟読し、内容を理解していること
- Coaching Guideline を熟読し、内容を理解していること
- 誓約書を提出済みであること

3. 登録方法

- Confirmed Entry List 発表後、3日以内に、コーチ登録申請を希望する旨をビーチバレーボール推進グループ宛にメールで申請してください。
- ただし、繰り上がり出場等により出場が後日確定した場合には、期限後の申請を認める場合があります。
- AD (Accreditation) 発行依頼とコーチ登録は別手続きとなるため、それぞれ申請が必要です。
- AD 申請については、大会出場確定後、Team Delegation Member's Accreditations の提出期限（大会1週間前）までに、ビーチバレーボール推進グループへメールで提出してください。

4. ドレスコード

- 日本代表登録チームのコーチには、指定のウェアを支給します。
- 上記以外のコーチについては、各自でウェアを用意してください。

5. ライセンス制度の導入

これまで、ビーチバレーボールの現場においては、指導者に対するライセンス制度が十分に整備されていない状況がありました。この状況を是正し、競技の安全性および指導の質を一層向上させることを目的として、国際大会においてコーチ登録を行うコーチを対象に、新たにライセンス制度を導入することとします。

2026年を移行期間と位置づけ、2027年以降、国際大会に参加するチームからコーチ登録を申請するコーチについては、JSPO公認指導者ライセンスを保有していることを必須条件とします。

2026年 移行期間（制度周知およびライセンス取得促進）

2027年以降 制度導入開始（JSPOコーチ資格1以上を必須）

2029年以降 必要資格をJSPOコーチ資格3以上へ引き上げ

6. 備考

本ガイドラインについて、見直しの必要性や不測の事態が生じた場合には、技術委員会で協議のうえ、内容を決定し、隨時更新するものとします。